

令和7年度

肢体不自由教育部門

小学部

第5学年

⑤学習グループ

年間指導計画

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・算数			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい	(1)身近な言葉を身に付け、教職員や友達と表現したりやり取りをしたりする。 (2)体験的な学習を通して、目と手の協応操作、簡単な因果関係、物の永続性などの理解を深める。 (3)お話を通して、イメージをもちながら物語の世界を味わう。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書	わたしのワンピース もじのえほん あいうえお 五味太郎のことは数の絵本				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	「先生とお友達」 「お片付け」	25	○自己紹介、先生・友達クイズ(写真と同じ人を探す) ○身近な物の名称を確認する。物を写真と同じ場所に片づけるなど。(型はめ、マッチングなど) ◆身近な物の名前を知る。 ◆「同じ」であることが分かる。		・児童の姿勢や環境づくり、教材の選定および提示の位置に配慮する。
5					
6	「体の名前」 「体を動かそう」	30	○体の部位の名称を確認する。(絵や写真も使いながら。) ○体の部位の名称を言いながら、その部位を触ったり動かしたりする。(手遊び歌など) ◆自分で体を動かしたり教職員に触れてもらったりしながら、体の部位の名称が分かる。		・視覚、聴覚、触覚等、保有する感覚に働きかけられるような教材や題材を使用する。 ・次の場面への期待感をもてるように、言葉かけ、働きかけを教員、ＨＴ間で共有する。
7					
9	「ねずみくんのチョッキ」 (おおきいちいさい) 「ドオン」 「わたしのワンピース」	48	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。 ◆具体物を比較しながら、「おおきい」「ちいさい」の表現に親しむ。 ※教科書を中心に、図書に親しむ。		・効果音を取り入れたり、繰り返しの言葉を強調したりすることで、場面を分かりやすくする。 ・児童の興味関心を引き出すために、読み聞かせは、動きをつけたパワーポイントを用意する。 ・物語とのつながりを意識できるような教材を用意する。 ・休み時間等で、絵本の読み聞かせを行い、具体物の世界と絵本の世界をつなげていく。
10					
11					
12					
1	「でんしゃにのって」 「おむすびころりんはつけよい」	37	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。 ◆物語を通して、気持ちを表す言葉に親しむ。		・日常生活・他教科と使用する言葉を連携させ、見通しのもてる、また、期待感の高まる言葉としていく。 ・他教科でも関連した内容を扱うことで、学習をより深められるようにする。
2					
3					
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実		○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい	(1) 音楽に気付き、歌詞に合わせて身体を動かすことのできる力を身に付ける。 (2) 伴奏に気付き、曲に合わせて楽器を演奏しようという意欲を養う。 (3) 授業の流れに簡単な見通しや期待感をもって取り組もうとする態度を培う。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	くもんの写真図鑑カード 楽器カード				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	仲良くなろう	8	○始まりの歌 ○身体表現 ○楽器演奏 ○鑑賞・季節の歌・歌唱（春の歌） ◆ともに学習する先生を知る。曲に合わせて身体を動かす。 ◆自分なりの方法で楽器を鳴らす。 ◆教職員の演奏に注目し、音源やリズムの変化に気付く。		・色々な教職員と視線を合わせて触れ合う場面を設定する。 ・楽器に視線を向けられるよう提示場所を工夫する。得意な動きで鳴らせるよう介助する。 ・鑑賞する楽器に触れたり、鳴らしたりすることで興味を引き出す。
5					
6	みんなで鳴らそう	12	○始まりの歌 ○身体表現『さあみんなで』 ○楽器演奏 ウッドブロック ○鑑賞・季節の歌・歌唱（梅雨の歌） ◆歌詞に合わせて身体を動かし、楽しさを表現する。 ◆みんなで音を作り上げる楽しさを知る。 ◆季節を表す曲調やリズムに気付き、教職員に伝える。		・身体を動かす方法が分かりやすいように、手袋を付けて手本を示す。楽しさを表せたときは、すぐに褒め、自信をもてるようにする。 ・一人で鳴らす、二人で鳴らす、みんなで鳴らす違いが明確になるよう、環境づくりを行う。 ・雨の音、夏の匂いを感じられる教材を合わせて、提示し、季節を五感で捉えられるようにする。
7					
9	祭りを楽しもう	15	○始まりの歌 ○身体表現 盆踊り『炭坑節』 ○楽器演奏 笛 ○鑑賞・季節の歌・歌唱（静かな歌） ◆日本の伝統文化を知り、手本や合図に従い身体を動かす。 ◆手本や合図をよく見て、演奏する。 ◆曲の最後まで、気持ちを向け続けて鑑賞することができる。		・賑やかな祭りの雰囲気を感じられるよう、法被や鉢巻きなどで環境づくりを行う。 ・鳴らすタイミングが分かりやすいよう、メリハリを付けた伴奏分りやすい合図をする。タイミング良く演奏できたときはすぐに褒める。 ・曲の前後は静寂を保ち、始まりと終わりが分かりやすいようにする。
10					
11	世界の歌	15	○始まりの歌 ○身体表現 ○楽器演奏 チャスチャス ボンゴ ○鑑賞・季節の歌・歌唱（世界の歌） ◆様々な国のリズムや音色を受け止める。 ◆様々な国の伝統的な楽器に触れたり、鳴らしたりする。 ◆音楽の曲調を感じて、自由に身体を動かす。		・様々な国の雰囲気を感じられるような環境づくりを行う。音色を受け止めやすいよう、小さな音から提示し、少しずつ強弱をつける。 ・楽器の形状、音色を楽しめるように、じっくりと触れる時間を設定する。 ・自由に身体を動かせるよう、姿勢を工夫する。小さな動きを見逃さずに介助する。
12					
1	友達と音楽で踊ろう	20	○始まりの歌 ○身体表現 ○リトミック ○鑑賞・季節の歌・歌唱 ◆音階の変化に気付き手本を模倣して表現する。 ◆簡単なルールに従い、身体を動かす。 ◆友達を意識しながら手本を模倣して表現する。		・音階に合わせて手拍や身体が伸ばせるよう、介助する。主体的な動きを引き出せるよう、少しずつ介助を少なくしていく。 ・この曲では早く動く、この曲ではゆっくり動くなど段階を踏みながらルールを提示する。曲の違い、動きの違いに気付いた表出を受け止め言葉にして共感する。 ・友達を意識できるよう、配置を工夫する。
2					
3					
通年					

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		図画工作			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい		(1) 様々な素材に触れ、素材に気付き、材料や道具を使うことができる。 (2) 活動を通して、色や形に興味を持ち、自ら選んで表現しようとする。 (3) 素材を見て、自ら手足や腕を動かして主体的に造形に取り組もうとする。				
担当教職員 *学校介護職員		高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数		36 単位時間				
使用教科書		6つの色				
月	単元(題材) 名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	絵具でぬたくりをしよう グループ看板を作ろう	2	○絵具に手や足で触れて遊ぶ ◆絵具の感触を手や足で感じ自ら動かして表現する。			・歌に合わせた色選びを行う。 ・「ペタペタ」「ギューギュー」などオノマトペで動きを言語化する。 ・「上」「下」「左」「右」など腕の動きに意味づけを行う。 ・素材を見る時間、触れる時間を長くし、素材に興味をもてるように工夫する。 ・作品作りの最後には全員の作品を鑑賞する時間を作る。 ・個人で作成するだけでなく、協同作成を通して、他児との関わりに気付けるようにする。 ・活動の前には教職員と一緒に手首や腕を動かし活動の準備をする。 ・作成時は小グループになって他児の活動の様子に視線を向けるように促す。
5	貼り絵をしよう！	3	○ちぎった紙で貼り絵をつくる。 ○消防写生会 ◆新聞紙や画用紙、花紙等様々な紙の感触を楽しむ。			
6	粘土で作ろう！	4	○紙粘土でペン立てや小物入れを作る。 ◆手指を動かしながら粘土をこねたり、伸ばしたりする。			
7	花火を描こう！	2	○うちわの骨組みに絵の具を付けて描く。 ◆道具を使つての表現方法に親しむ。 ◆色の重なり気付くことができる。			
9	スライム遊び	4	○洗濯のりとホウ砂水を混ぜてスライムを作る。 ○スライム遊びをする。 ◆素材の感触の変化に気付き、気持ちを表現することができる。			
10	紙すきをしよう	11	○紙すきで年賀状づくり ○紙すきでランプシェードづくり ◆素材が変化するように気付き、手指を動かす。 ◆ちぎる、注ぐ等活动を通し作品の変化を感じることができる。			
11						
12						
1	ポーリングアートをしよう	4	○ポーリングアートで宇宙を作ろう。 ◆両手にカップを持ち視線を向けることができる。 ◆色の変化に気付くことができる。			
2	染物をしよう	6	○染物で進級記念品を作成しよう ○食べ物や草木から染液を抽出しよう ◆材料によって染液に色や臭いが異なることに気付くことができる。 ◆握る、離す、揉みこむ等教職員の言葉だけで自ら手を動かそうとする。			
3						
通年	色遊び		○絵本「6つの色」歌「どんな色がすき」 ◆色に興味を持ち、使いたい色を選ぶことができる。			

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	体育			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい	(1) 教職員や友達と体を動かすことの楽しさを感じ、身体の動きに気付くことができる。 (2) 体を動かすことの心地よさ、器具を使った活動の楽しさを身振りや表情で伝えることができる。 (3) 合図や教職員の言葉掛けを受け止め、自ら体を動かし活動に参加しようとする。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	からだのえほん7 なみだくんありがとう				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい	指導上の工夫	
4	運動会の練習をしよう	5	○玉入れ練習 ◆運動会に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆主体的に競技に参加する。	・体育館での活動に慣れるために、始める場所、活動する位置を毎回同じにする。 ・手本を大きく見せる。 ・ボールの形態を変えながら児童に合った競技練習を行う。	
5					
6	水中の中での運動 器具を使った運動	10	○プール、水遊び、 ◆身体をリラックスさせて浮いたり、手や足を動かしたりすることができる。 ○トランポリン・マット ◆トランポリン上で揺れを感じながらバランスを保とうとする。 ◆揺れや振動に気付き、感じたことを表情や手足で表現する。	・「冷たいね」「気持ちいいね」等、共感的な言葉かけを行う。 ・浮き具を活用して、児童本人の水中での動きを引き出す。 ・胡坐座位、うつ伏せ姿勢等様々な姿勢で揺れを感じるようにする。	
7					
9					
10	ボールを使った運動	3	○ボーリング ◆自分が転がしたボールでピンが倒れたことに気付く ◆様々な方法（手・足）でボールを動かすことができる。	・集団ゲームとして、友達と協力場面、競い合う場面を設定する。 ・ルールを簡潔化し、分かりやすい課題設定で協議を行う。	
11	サーキット運動	7	○サーキット（引っ張る・持つ・くぐる・投げる） ◆場所によって動きが異なることが分かる。 ◆順番を待って取り組むことができる。 ◆自ら手を伸ばしたり、触れようとする	・活動が分かるようにイラストカードを活用する。 ・順番を写真カードで示す。 ・サーキットが終わったらメダルを貰えるようにし達成感を感じられるようにする。	
12					
1	ボールを使った運動	7	○ポッチャ ◆ポッチャの活動に興味をもつ。 ◆自らボールを投げたり、ボールを押したりすることができる。	・教職員とチームを組み、やりとりを大切にしながら取り組む。 ・ジャックボールを大きくし、達成感が味わえるようにする。	
2					
3	表現活動	3	○リトミック、リズム遊び、まねっこ遊び ◆教職員と一緒に身体を大きく動かすことができる。 ◆教職員の言葉掛けやタッピングで動かす身体の部位が分かる。	・手本は分かりやすいような服装や大きな動きで行う。 ・イラストカード等を使い表情の違いに気付けるようにする。	
通年	身体づくり運動		○個別課題（ランニング・歩行器・立位台） ◆自重を感じながら自ら身体に働きかけることができる。	・1時間目に行うことため、準備体操を充分に行う。 ・水分摂取を行い体調管理に気を付ける。 ・個別課題においては、個々の目標を設定して取り組む。	

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい	(1) 行事に向けて学習を繰り返し、見通しをもって意欲的に活動することができる。 (2) 季節の遊びや栽培を通して、四季の変化や自然に興味を持つことができる。 (3) 友達や教職員に興味をもち、自ら関わろうとしながら活動することがある。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	83 単位時間				
使用教科書	幼児絵本シリーズゆきのひのゆうびんやさん、絵本・ちいさななかまたち はたけのともだち、ほげちゃんシリーズほげちゃん				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい	指導上の工夫	
4	新しい先生と仲良くなろう	6	○教員の自己紹介、教員の得意な活動と一緒に行う。 ◆新しい教員のことを知り、一緒に活動することを楽しむ。	・楽しい活動を用意し、教員と楽しく活動できる雰囲気作りをする。	
5	野菜を育てよう 運動会がんばろう	6	○土づくり、苗植え、水やり ◆土や苗の感触を味わう。野菜の生長に気付く。 ○応援グッズ作り◆行事に向けて、気持ちを高める。	・野菜が育つ様子を映像で紹介し、活動に見通しがもてるようにする。 ・元気に応援できる雰囲気作りをする。	
6	社会見学に行こう	7	○スライド視聴（予定や施設の利用の仕方の確認） ◆行事に見通しをもち、約束を守って公共施設を利用する。	・施設の利用の仕方を映像で紹介し、活動に見通しがもてるようにする。	
7	友達とゲームをしよう 水を使った遊び	7	○やり取りのある遊び、ルールのある遊び ◆ゲームのルールがあることを知る。友達と楽しく遊ぶ。 ○水遊び◆水の冷たさや気持ちよさを感じる。	・ゲームのルールを伝え、みんなで取り組んでいることを意識できるようにする。 ・水の冷たさを楽しめる演出をする。	
9	野菜を収穫しよう 秋を感じよう	9	○野菜の収穫◆野菜が生長したことが分かり、収穫を楽しむ。 ○お月見をテーマにした遊びなど◆活動を通して季節を感じる。	・野菜の感触を味わいながら収穫できるようにする。 ・月のスライドや虫の音の音源を用意する。	
10	友達とゲームをしよう 墨東祭頑張ろう	9	○やり取りのある遊び、ルールのある遊び ◆ゲームのルールがあることを知る。友達と楽しく遊ぶ。 ○発表内容や役割の確認、本番に向けて練習 ◆発表内容や自分の役割を知り、意欲的に取り組む。	・ゲームのルールを伝え、みんなで取り組んでいることを意識できるようにする。 ・発表内容に見通しをもち、自分の役割を意識できるようにする。	
11	墨東祭頑張ろう	8	○発表内容や役割の確認、本番に向けて練習 ◆発表内容や自分の役割を知り、意欲的に取り組む。	・発表内容を映像で紹介し、活動に見通しをもったり自分の役割を意識したりできるようにする。	
12	墨東祭頑張ろう 年賀状を書こう	8	○発表内容や役割の確認、本番に向けて練習 ◆発表内容や自分の役割を知り、意欲的に取り組む。 ○年賀状書き◆活動を通して、はがきの書き方や出し方を知る。	・発表内容を映像で紹介し、自分の役割を意識できるようにする。 ・スライドで、年賀状の書き方を説明する。	
1	ゴムで動くおもちゃ	8	○ロケットなど、ゴムで動くおもちゃで遊ぶ。 ◆ゴムの伸ばしたり縮めたりするとおもちゃが動くことが分かり、意欲的に遊ぶ。	・ゴムの太さを変えるなどして、風とおもちゃが動く関係に気付けようにする。	
2	買い物をしよう	8	○自動販売機での買い物 ◆買い物をするときに、金銭が必要であることが分かる。	・学校の自動販売機で実際に買う。	
3	6年生に向けて 春を感じよう	7	○5年生の振り返り、6年生の行事紹介など ◆1年間を振り返るとともに、6年生に向けて気持ちを高める。 ○春の花探し◆春に咲く花を知り、見つけようとする。	・自分の成長を振り返り、自信をもてるように演出をする。 ・春の花（模型）を用意する。	
通年	友達とゲームをしよう 季節を感じよう		○やり取りやルールのある遊び◆ルールを知り、友達と遊ぶ ○季節にちなんだ遊び◆活動を通して、季節を感じる。	・ルールを守りながら楽しめるようにする。 ・季節を感じられる演出をする。	

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	5 学年
目標・ねらい	(1) いつもと違う集団、雰囲気の中で、活動に気持ちを向けたり、楽しんだりする。 (2) 様々な行事に向けて、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	39 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	始業式 新入生歓迎会	2	○仲良くなるう ◆普段とは異なる雰囲気を感じながら、始業式に落ち着いて参加する。		(1) 見通しをもち安心して活動できるように教材を工夫し、事前学習を丁寧に行う。 (2) 児童の表出を丁寧に読み取り、意味づけして返すことで表出を促す。
5	みんなで遊ぼう	4	◆集団遊びを通して、学年集団で活動することに慣れる ◆学年の友達や教職員に関心をもつ		
6		4	○風船パレー等		
7	夏祭りをしよう	2	○夏祭りをしよう ◆友達と関わり、夏まつりを楽しむ。		
9		4			
10	墨東祭に向けて	5	○墨東祭の練習をしよう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。		
11	墨東祭に向けて 墨東祭の振り返り	5	○墨東祭の練習をしよう、墨東祭を振り返ろう ◆繰り返しの練習を通して見通しをもち、劇発表を楽しむ。 ◆墨東祭を振り返り、共に頑張ったことを喜び合う。		
12	季節を楽しもう	2	○季節に関する集団遊びをしよう ◆冬の行事や遊びを知り、経験する。		
1	正月遊びをしよう	4	◆ペアや小集団での活動を通して、学年の友達や教職員を意識する ○正月遊び（羽根つき、凧揚げ、すごろく等）		
2	節分	4	○鬼をやっつけよう ◆節分の行事を知り、豆まきを経験する。		
3	ひな祭り	3	○ひな祭りをしよう ◆ひな祭りの行事を知り、経験する。		
通年	誕生日を祝おう		○各児童のお誕生日に、皆で歌を歌う。 ◆自分が尊重される経験や友達への関心を高める機会をもつ。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい	(1) 相手や様々な働き掛けに気持ちや注意を向けて、感じたり、感じ分けたり、期待したり、楽しんだりすることができる。 (2) いろいろな姿勢をとることを通し、身体感覚を高め、リラックスできる身体をつくと共に、自分の身体を使う力を高める。 (3) 自分の気持ちや要求を自分なりの方法で表したり、伝えたりする力を身に付ける。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	552 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
通年	はじまりの会	160	○名前呼び ◆自分の手段を知り返事をする。 ◆活動を通して、感じたこと、自分の気持ちや要求を表したり伝えたり、選んだりできる。		・児童個々の課題に応じて、教材等を工夫し指導する。 ・いろいろな姿勢をとること、身体を動かすことを通し、身体感覚を高める。 ・外部専門員のアセスメントや助言を生かし、指導の積み重ね、継続を図る。
通年	個別の取組	357	○係活動 ○コミュニケーションの学習（絵本、玩具を介した学習、身体遊び） ○認知の学習（手先の巧緻性、手指の操作、始点終点理解、視覚・聴覚を使う学習） ◆教材に興味を持ち、見たり、聞いたり、触れたり、操作したりすることを楽しむ。		
通年	身体取組		○リラクゼーション（スヌーズレントルーム）、ストレッチ、排痰、寝返りや立位、歩行の練習） ○道具を使った遊び（プランコ・トランポリン） ◆教職員の言葉掛けに応じて身体を動かす。 ◆様々な姿勢に慣れ意欲的に身体を動かしたり、使ったりする。		
通年	特設自立活動	35	○個別・身体取組と同様 ○個別・身体取組と同様		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第5学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	小⑤
目標・ねらい	(1) 排泄つに関する介助を受け止め、協力することができる。 (2) いろいろな介助を受ける態度を身に付ける。 (3) 食前の取り組みを通して、給食や注入の始まりに期待感をもつ。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚 健二 結城 薫 巖 真依子 *紺野 宏子 *穴倉 真由美 *本仁 直子 *赤林 ひろみ *染谷 淳子				
年間授業時数	105 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
通年	排泄つ	105	○排泄つの有無についてやりとりする。 ○共感的な言葉掛けを受け止める。 ○オムツ交換の介助を受けたり、便座に座って排泄つしたりする。 ○教職員の言葉掛けに応えたり、介助に協力したりする。 ◆排泄つに関するやりとりで自分なりの方法で応える。 ◆排泄つに関する介助を受けたり、便座に座って排泄つしたりする。		・排泄つに関する快や不快について共感的な言葉掛けをし、排泄つ意識を高める。 ・児童個々の実態や課題に合わせた指導や介助を行う。 ・摂食介助や医療的ケアを落ち着いて受けられるよう個々の対応を行う。
通年	水分補給		○コップやスプーンで水分を摂る。 ○水分注入のケアを受ける。 ◆水分摂取に関する介助を受け入れ、一定量の水分を摂る。 ◆水分注入に協力し、落ち着いてケアを受ける。		
通年	給食準備		○座位保持椅子などに座り、準備に協力する。 ○テーブルなどの位置についたり、巾着を開いたり、エプロンを付けたりする。 ○摂食や注入時の姿勢作りをする。 ◆給食への期待感や見通しをもつ。 ◆姿勢を整え、協力して介助やケアを受け入れられるようにする。		